



こまはね

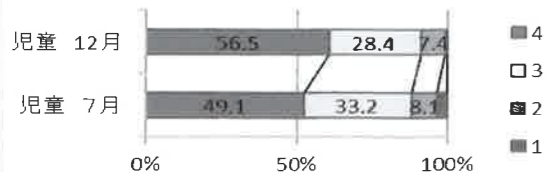
第10号

駒羽根小だより 令和3年1月20日発行

令和2年度学校評価【児童】1, 2回目の比較(抜粋)

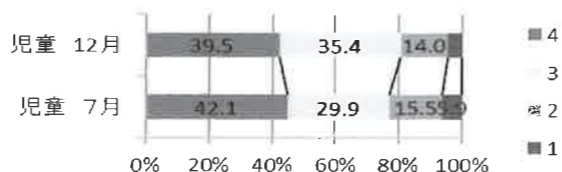
古河市立駒羽根小学校 7, 12月実施

1 漢字や計算の練習



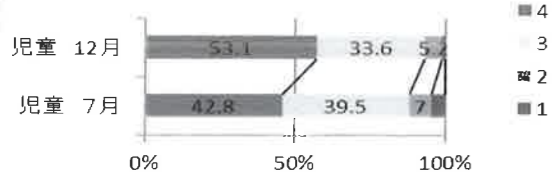
質問内容
児童 漢字や計算の練習をがんばったか

2 家庭学習の時間



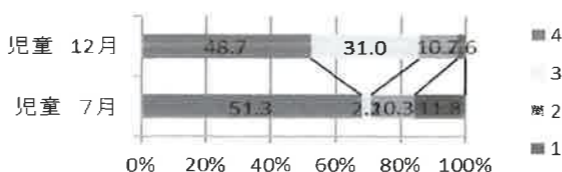
質問内容
児童 学年以上の家庭学習をしているか

3 学力向上



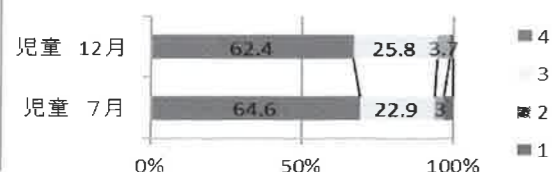
質問内容
児童 勉強ができるようになってきていると思うか

6 あいさつ



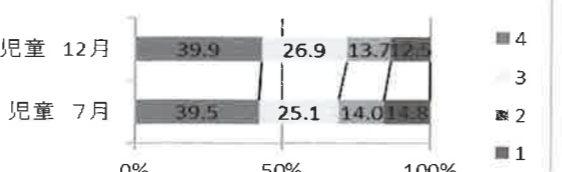
質問内容
児童 先生や友達, 地域の方にあいさつをしているか

7 信頼関係



質問内容
児童 友だちとなかよく生活しているか

13 ゲームやテレビ



質問内容
児童 ゲームやテレビの時間は守れているか

【考察・児童】

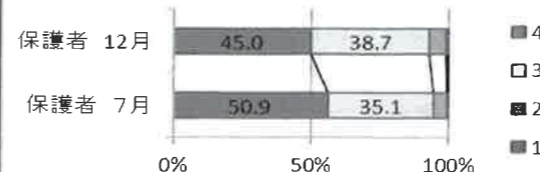
学習	漢字や計算をよくがんばった(4)と回答した児童は7月は約49%, 12月は約56%と回答している。チャレンジテスト合格へ向けて, 各学級で指導を重ねてきたことがうかがえる。今後も引き続き, 児童の基礎基本の定着に向けた取組を学校全体で検討し, 実践していきたい。あわせて, 家庭との連携で児童の基礎学力を定着させていきたい。
家庭学習	学年以上の家庭学習をしていると回答した児童(肯定的意見4と3の合計)7月は約72%, 12月は約75%と3%増加している。これは日頃の家庭学習, 自主学習の方法を具体的に指導してきた成果のあらわれであるといえる。今後も, きめ細かくノートを見たり, 励ましの声かけをし, 家庭と連携して児童一人一人の家庭学習習慣の確立をしていきたい。
学力向上	勉強ができるようになってきていると回答した児童は(肯定的意見4と3の合計)7月は約82%, 12月は約86%と4%増加している。3学期は学力向上へ向けてのプロジェクト会議を核にして, 教師の指導力向上についての研修を重ね, 児童一人一人の学力向上を目指した取り組みを展開していきたい。



令和2年度学校評価【保護者】1, 2回目の比較(抜粋)

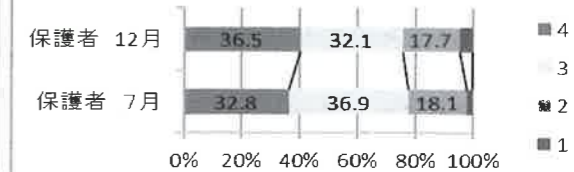
古河市立駒羽根小学校 7, 12月実施

1 漢字や計算の練習



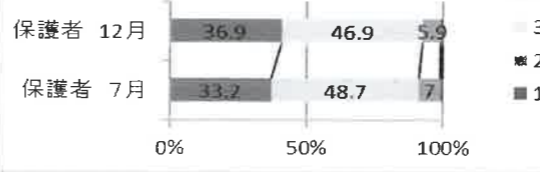
質問内容
保護者 授業を楽しみにしているか

2 家庭学習の時間



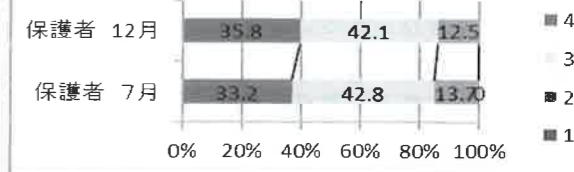
質問内容
保護者 お子様は学年の時間以上の家庭学習をしているか

3 学力向上



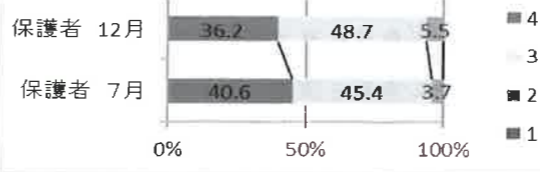
質問内容
保護者 学力向上の取組は十分であったか

6 あいさつ



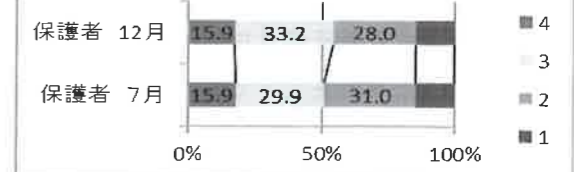
質問内容
保護者 先生や友達, 地域の方にあいさつをしているか

7 信頼関係



質問内容
保護者 友だちとなかよく生活しているか

13 ゲームやテレビ



質問内容
保護者 ゲームやテレビの時間は守れているか

【考察・保護者】

あいさつ	先生や友達, 地域の人にあいさつをしていると回答した保護者(肯定的意見4と3の合計)7月は約76%, 12月は約78%とほぼ横ばいである。本校では, 生活委員会が中心となり, 「あいさつ名人」の選出をしている。これにより, 子供達の意識が向上しつつある。今後も校内だけでなく, 地域の方へ進んであいさつができるよう指導していきたい。また, 会釈, あいさつの声の大きさ, 目を見てあいさつするなどのことを継続して指導していきたい。
信頼関係	友達と仲良く生活していると回答した保護者(肯定的意見4と3の合計)7月は約86%, 12月は約85%とほぼ横ばいである。本校の教育活動では, 相手を思いやり優しく接していることを児童一人一人が実践している。今後も引き続き, 温かい学級を基盤とし, 互いに認め合う関係を重視していきたい。
ゲーム・テレビ	ゲームやテレビの時間が守れている(肯定的意見4と3の合計)と回答した保護者は7月は45.8%, 12月は49.1%と全体の半数である。全体の半数しか「ゲームやテレビの時間を守れていない」という回答である。また, ゲームやテレビの時間を守ることは学力面とつながることが予想される。引き続き, 家庭と連携して, 取り組んでいきたい。